



## 2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年2月1日

上場会社名 イビデン株式会社 上場取引所 東・名  
 コード番号 4062 URL https://www.ibiden.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 青木 武志  
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画本部副本部長 (氏名) 佐野 尚 (TEL) 0584-81-3111  
 四半期報告書提出予定日 2024年2月6日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	280,167	△11.5	36,947	△39.6	40,407	△37.8	27,395	△37.8
2023年3月期第3四半期	316,681	5.8	61,175	12.4	64,959	13.1	44,055	17.7

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 48,032百万円(△0.3%) 2023年3月期第3四半期 48,187百万円(7.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	196.13	—
2023年3月期第3四半期	315.51	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	906,464	468,174	50.9
2023年3月期	857,508	425,606	48.9

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 461,514百万円 2023年3月期 419,238百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	30.00	—	20.00	50.00
2024年3月期	—	20.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	365,000	△12.6	45,000	△37.8	47,500	△37.6	28,500	△45.4	204.03

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

除外 2社 (社名) 揖斐電電子 (北京) 有限公司、IBIDEN DPF FRANCE S. A. S

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P. 8「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)  
② 期末自己株式数  
③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2024年3月期3Q	140,860,557株	2023年3月期	140,860,557株
2024年3月期3Q	1,166,268株	2023年3月期	1,211,148株
2024年3月期3Q	139,679,835株	2023年3月期3Q	139,632,916株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社としてお約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、総じて回復基調にはありましたが、世界的な金融引締めによる影響や中国における経済成長の鈍化など、不透明かつ不安定な状況が継続しました。国内経済においても、緩やかな回復は継続したものの、物価上昇や世界経済の下振れリスクなど、楽観視できない状況が継続しました。

半導体・電子部品業界の市場は、パソコン市場においては、昨年度後半からの需要急減速に伴う在庫調整は一巡したものの、回復に向けた動きは想定よりも緩やかに推移しており、不透明な状況が継続しています。サーバー市場においては、生成AI関連を中心とした新たな成長領域は好調に推移したものの、既存のデータセンター向けサーバー市場は大口ユーザーによる投資抑制と在庫調整が継続し、全体として厳しい状況となりました。

自動車業界の排気系部品市場は、世界的な半導体不足およびCOVID-19を発端としたサプライチェーンの混乱による影響からの回復が進み、自動車生産台数は昨年度対比で増加しました。

このような情勢のもと、当社におきましては、2023年度より始動しております5ヵ年の新たな中期経営計画「Moving on to our New Stage 115 Plan」に基づき、生産性改善を中心とした事業の競争力強化や、DXを活用したモノづくりの改革など、5本の活動の柱(強化していく力)と製造業としての基盤活動を軸に、事業環境変化に対応し、持続可能な成長の実現に向けた取り組みを進めております。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は2,801億67百万円と前年同期に比べ365億13百万円(11.5%)減少しました。営業利益は369億47百万円と前年同期に比べ242億27百万円(39.6%)減少しました。経常利益は404億7百万円と前年同期に比べ245億51百万円(37.8%)減少しました。親会社株主に帰属する四半期純利益は273億95百万円と前年同期に比べて166億59百万円(37.8%)減少しました。

セグメントの概況は、次のとおりであります。

## 電子事業

パッケージ(PKG)事業におきましては、生成AI用サーバー向けの受注は堅調に推移したものの、主力のパソコン及び汎用サーバー向けは需要が引き続き低迷したことにより、売上高・営業利益ともに前年同期に比べ減少しました。

以上の結果、電子事業の売上高は1,481億85百万円となり、前年同期に比べ24.4%減少しました。同事業の営業利益は236億65百万円となり、前年同期に比べ55.6%減少しました。

## セラミック事業

自動車排気系部品であるディーゼル・パティキュレート・フィルター(DPF)は、大型商用車向け製品への受注シフト及び最適地生産を進めたことに加えて、エネルギー費用を中心としたコスト上昇分を、顧客との合意に基づいて販売価格に転嫁した効果などにより、売上高・営業利益ともに前年同期に比べ増加しました。

触媒担体保持・シール材(AFP)は、中国経済の鈍化に伴う不透明感はあるものの、半導体不足の影響の解消などにより世界的に自動車市場が回復した結果、売上高・営業利益ともに前年同期に比べ増加しました。

特殊炭素製品(FGM)は、Si半導体向け製品が堅調に推移したことに加え、SiCパワー半導体向け製品の需要の高まりを受け、売上高・営業利益ともに前年同期に比べ増加しました。

以上の結果、セラミック事業の売上高は728億79百万円となり、前年同期に比べ10.4%増加しました。同事業の営業利益は91億73百万円となり、前年同期に比べ95.0%増加しました。

#### その他事業

建材部門におきましては、住宅着工の落ち込みによる販売棟数の減少などにより、売上高・営業利益ともに前年同期に比べ減少しました。

建設部門におきましては、受変電設備・発電設備の建設工事の受注が好調に推移したことに加え、工事が順調に進捗したことにより、売上高・営業利益ともに前年同期に比べ増加しました。

その他部門におきましては、ヘルスケア事業において大型案件が完工したことに加え、合成樹脂加工事業において自動車分野の受注が回復したことにより、売上高・営業利益ともに前年同期に比べ増加しました。

以上の結果、その他事業の売上高は591億2百万円となり、前年同期に比べ8.2%増加しました。同事業の営業利益は、42億16百万円となり、前年同期に比べ22.8%増加しました。

#### (2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の業績予想については、2023年10月26日に公表した通期の業績予想を修正しました。詳細については、本日公表した「2024年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	302,419	277,411
受取手形、売掛金及び契約資産	75,942	79,155
電子記録債権	3,563	4,549
商品及び製品	30,871	22,604
仕掛品	21,191	19,321
原材料及び貯蔵品	27,132	25,383
その他	15,765	24,816
貸倒引当金	△59	△78
流動資産合計	476,825	453,164
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	77,000	75,283
機械装置及び運搬具（純額）	82,147	71,511
土地	20,360	20,544
リース資産（純額）	253	263
建設仮勘定	119,038	184,147
その他（純額）	8,167	7,564
有形固定資産合計	306,967	359,314
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	61,342	83,828
長期貸付金	8	8
繰延税金資産	5,533	4,003
その他	1,889	1,672
貸倒引当金	△238	△236
投資その他の資産合計	68,536	89,276
固定資産合計	380,682	453,300
資産合計	857,508	906,464

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	28,262	31,742
電子記録債務	12,169	10,643
短期借入金	65,030	55,030
1年内償還予定の社債	-	35,000
未払金	22,308	23,670
未払法人税等	14,268	1,521
賞与引当金	5,138	2,157
役員賞与引当金	186	-
設備関係支払手形	1	17
設備関係電子記録債務	26,601	46,781
その他	49,354	43,013
流動負債合計	223,321	249,579
固定負債		
社債	100,000	65,000
長期借入金	105,000	115,000
リース債務	167	148
再評価に係る繰延税金負債	68	68
退職給付に係る負債	573	685
株式報酬引当金	548	528
繰延税金負債	825	5,909
その他	1,398	1,370
固定負債合計	208,581	188,711
負債合計	431,902	438,290
純資産の部		
株主資本		
資本金	64,152	64,152
資本剰余金	64,494	64,494
利益剰余金	229,804	251,604
自己株式	△3,126	△2,980
株主資本合計	355,324	377,270
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	24,430	40,213
土地再評価差額金	160	160
為替換算調整勘定	39,323	43,870
その他の包括利益累計額合計	63,914	84,244
非支配株主持分	6,367	6,659
純資産合計	425,606	468,174
負債純資産合計	857,508	906,464

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	316,681	280,167
売上原価	214,077	202,318
売上総利益	102,604	77,849
販売費及び一般管理費	41,429	40,901
営業利益	61,175	36,947
営業外収益		
受取利息	600	908
受取配当金	1,547	1,688
持分法による投資利益	0	0
為替差益	1,674	859
その他	851	669
営業外収益合計	4,674	4,127
営業外費用		
支払利息	262	507
社債発行費	197	-
その他	429	161
営業外費用合計	890	668
経常利益	64,959	40,407
特別利益		
固定資産売却益	78	13
投資有価証券売却益	20	0
関係会社株式売却益	-	3,067
受取保険金	161	-
補助金収入	-	136
その他	45	47
特別利益合計	306	3,264
特別損失		
固定資産除却損	2,842	1,535
減損損失	95	489
固定資産圧縮損	-	136
その他	340	748
特別損失合計	3,278	2,910
税金等調整前四半期純利益	61,986	40,761
法人税等	17,744	13,132
四半期純利益	44,242	27,628
非支配株主に帰属する四半期純利益	187	232
親会社株主に帰属する四半期純利益	44,055	27,395



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	44,242	27,628
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,892	15,851
為替換算調整勘定	8,837	4,552
その他の包括利益合計	3,944	20,404
四半期包括利益	48,187	48,032
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	48,038	47,725
非支配株主に係る四半期包括利益	149	306

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算・・・見積実効税率を利用して税金費用を計算する方法によっております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

## 1 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	電子	セラミック	計				
売上高							
顧客との契約から 生じる収益	196,011	66,040	262,051	54,630	316,681	—	316,681
外部顧客への売上高	196,011	66,040	262,051	54,630	316,681	—	316,681
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3	73	76	11,041	11,118	△11,118	—
計	196,014	66,113	262,128	65,671	327,800	△11,118	316,681
セグメント利益	53,309	4,703	58,013	3,433	61,446	△271	61,175

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建設、建材、合成樹脂加工業、農畜水産物加工業、石油製品販売業、情報サービス等の各種サービス業等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△271百万円は、セグメント間取引消去及び配賦不能費用であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

特記すべき事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

## 1 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	電子	セラミック	計				
売上高							
顧客との契約から 生じる収益	148,185	72,879	221,065	59,102	280,167	—	280,167
外部顧客への売上高	148,185	72,879	221,065	59,102	280,167	—	280,167
セグメント間の内部 売上高又は振替高	4	32	36	10,337	10,374	△10,374	—
計	148,190	72,911	221,101	69,440	290,542	△10,374	280,167
セグメント利益	23,665	9,173	32,839	4,216	37,055	△107	36,947

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建設、建材、合成樹脂加工業、農畜水産物加工業、石油製品販売業、情報サービス等の各種サービス業等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△107百万円は、セグメント間取引消去及び配賦不能費用であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

セグメントに帰属しない遊休資産について、帳簿価額を回収可能価額まで減額しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては489百万円であります。